

23. 北海道新幹線の建設促進について

北海道部会提出
説明担当 札幌市

北海道新幹線につきましては、「新青森・新函館（仮称）間」の平成27年度末の完成を目指して順調に工事が進められておりますが、この度、「新函館（仮称）・札幌間」につきましても、正式に認可がなされ、平成24年8月に着工となりました。

このことは、当初の計画から40年もの歳月の間、先人たちの思いが脈々と引き継がれ、実を結んだ結果であります。

北海道新幹線は、首都圏はもとより、東北、北関東圏との文化・経済交流の促進や、新産業の創出等の効果をもたらすものであり、魅力と活力に満ちあふれた北海道を築き上げ、21世紀の我が国全体の発展に大きく貢献していくために、欠かすことのできない社会資本であります。

また、既に開業している各整備新幹線においては、その開業効果を確実に上げ続けております。

現在、道民は、新青森・新函館（仮称）間の早期開業はもとより、新函館（仮称）・札幌間の早期完成を強く願っております。

つきましては、北海道新幹線の建設促進に向けて、次の事項について特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

記

- 一. 新函館（仮称）・札幌間の早期完成
- 一. 青函共用区間走行問題の早期解決及び新青森・新函館（仮称）間の早期開業
- 一. 幅広い観点での建設財源の確保及び地方負担に対する財源措置の拡充